

事業番号	10 02 03	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林組合等活性化対策事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	信州の木活用課		
	施策の総合的展開	1 - 4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり		E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
		1 林業再生の実現		実施期間	H11 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	○森林組合、生産森林組合及び入会権者等への助言及び指導を地域の実状に併せて実施することにより、地域林業の活性化を図る。 目標:平成32年度 素材生産量 75万m3						
現状 (予算編成時)	○森林組合(18組合):素材生産に重点をおいた森林整備が必要となってきた。 ○生産森林組合(139組合):林業・木材業界が厳しい中、経営への意欲が薄れつつある組合もある。 ○入会林野(1,201集団):所有権が明確になっていない場合もあり、経営等を行うにあたり問題が多く残っている。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 森林組合法、入会林野等に関する権利関係の近代化の助長に関する法律					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	○森林整備の中核的な担い手である森林組合について、組合員等からの要望に応え素材生産に重点をおいた森林整備等が適切に実施されているか等、検査を9組合において実施する。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)
	森林組合、生産森林組合及び入会権者等への助言・指導	直接	森林組合法に基づく森林組合への検査:17組合 生産森林組合、入会権者等への指導:1団体		250	222	376
			合計		250	222	376

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	249	250	250	376
	補正予算				
	合計(A)	249	250	250	376
	一般財源	249	250	250	376
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	235	237	222	
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,138	4,138
	概算事業費(B(A)+C)	4,364	4,366	4,360	4,514

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
森林組合への検査	9	9	17	達成	18

目標に対する成果の状況	○大北森林組合の補助金不適正受給事案を受け、県内森林組合のコンプライアンス態勢や個別の補助事業の執行状況を緊急に確認するため、当初計画の9組合に対し、大北森林組合を除く全17組合に対して常例検査を実施した。 ○生産森林組合については、要望があった1団体に対し指導を実施した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○大北森林組合の補助金不適正受給事案を受け、検査員体制の強化(本庁職員に加え、地方事務所職員も検査員に任命)、検査周期の見直し(隔年から毎年へ)、検査項目の見直し、検査実施後の改善指導の強化、公認会計士等の専門家から検査助言を受ける体制の試行など、常例検査の実施体制を大幅に見直し、森林組合による不適正事案の再発防止を図る。